

大阪府東大阪市・富山県高岡市において、まちごとホテルによる地域ブランディング、また、地域活性の定量指標の集計、まちごとホテルによる空き家利活用についてのセミナーを実施。1軒の空き家利活用と、Webサイト上で地域活性の定量指標とセミナー動画を公開。

■ 事業概要

事業部門	部門2 住宅市場を活用した空き家に係る課題の解決を行う事業
事業地域	大阪府東大阪市・富山県高岡市
背景・課題	2017年にまちごとホテル「SEKAI HOTEL」を大阪にてオープン。地方創生の領域において汎用性の高い事業モデルを目指し、2018年には大阪に2号店をオープン、2022年には富山県にて初のFCをオープンした。2017年の1号店オープン以降、ホテル施設(共用部分・客室)として19軒の空き家を利活用し、1号店近隣エリアにおける事業者は計40件増えている。(過半数の事業者が空き家を利活用)人口減少による地域の衰退を課題として捉えてきた。
目的	既存の空き家活用だけでなく、空き家問題の根本的解決に繋がる地域活性を目的とする。また、ノウハウ公開を通じて当社がロールモデルとなり、まちごとホテル新規参入事業者を全国に増やす。
連携する団体・役割	株式会社宿カ・インフルエンサー誘致 株式会社サイバーポート・動画制作

空き家増加の要因である地域の衰退を細分化した「地域のPR不足」「若年層の流出」「地域経済の衰退」などの課題に対して、まちごとホテルの開発ノウハウ・運用ノウハウは一定以上の効果が期待できることが、本事業の定量的な指標でわかった。

空き家利活用

大阪：13軒の空き家を把握した。うち2軒は所有者との交渉に至り、1軒は所有者との交渉を継続中。  
富山：SEKAI HOTEL Takaokaを開業させ、1軒の空き家利活用につながった。

広告・広報活動

SNS広告では約122万回のインプレッション、インフルエンサーの発信では約19万回の動画再生、14件のテレビ取材・放送、また、これらの施策からSEKAI HOTELのInstagramの総フォロワー数(布施・高岡の合計)は2,316人増加し11,802人となった。

まちごとホテルによる空き家利活用のノウハウ公開

まちごとホテルをケーススタディとした空き家利活用についてのオンラインセミナーを実施し、セミナーのアーカイブ動画をWebサイト上で公開。

地域活性に関する定量的指標の公開

SEKAI HOTELによる地域活性の定量的指標を月次・年次データとしてWebサイト上で公開。